

運用実績

2024年6月28日 現在

運用実績の推移

(設定日前日=10,000として指数化:月次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

基準価額※ 19,306円

※分配金控除後

純資産総額 93.5億円

- 信託設定日 2003年11月19日
- 信託期間 2028年11月20日まで
- 決算日 原則 11月18日
(同日が休業日の場合は翌営業日)

騰落率

期間	ファンド
1ヵ月	6.5%
3ヵ月	-1.6%
6ヵ月	-0.3%
1年	8.4%
3年	-18.2%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

分配金(1万円当たり、課税前)の推移

2023年11月	500円
2022年11月	950円
2021年11月	1,200円
2020年11月	1,300円
2019年11月	1,000円

設定来 256.8%

設定来累計 12,460円

設定来=2003年11月19日以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

資産内容

2024年6月28日 現在

国・地域別配分

国・地域	純資産比
アメリカ	84.0%
オランダ	7.6%
デンマーク	2.6%
カナダ	1.6%
バーミューダ(英領)	1.0%
その他の国・地域	1.2%
その他の資産	2.0%
合計(※)	100.0%

・国・地域は原則発行国・地域で区分しております。
※先物の建玉がある場合は合計欄を表示しておりません。

通貨別配分

通貨	実質通貨比率
日本・円	97.8%
その他の通貨	2.2%

・実質通貨比率は為替予約等を含めた実質的な比率をいいます。

・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

組入上位10銘柄

2024年6月28日 現在

銘柄	国・地域	純資産比
REGENERON PHARMACEUTICALS	アメリカ	5.4%
ARGENX SE-ADR	オランダ	4.8%
SAREPTA THERAPEUTICS INC	アメリカ	4.5%
ALNYLAM PHARMACEUTICALS INC	アメリカ	4.3%
BIOMARIN PHARMACEUTICAL INC	アメリカ	4.2%
VERTEX PHARMACEUTICALS	アメリカ	3.7%
INTRA-CELLULAR THERAPIES INC	アメリカ	3.3%
BLUEPRINT MEDICINES CORP	アメリカ	3.3%
AMGEN INC	アメリカ	3.2%
NEUROCRINE BIOSCIENCES INC	アメリカ	3.0%
合計		39.8%

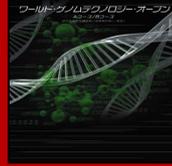
組入銘柄数 : 57銘柄

・国・地域は原則発行国・地域で区分しております。
・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

商号 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員/一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



運用実績

2024年6月28日 現在

運用実績の推移

(設定日前日=10,000として指数化:月次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

基準価額※ 36,004円

※分配金控除後

純資産総額 204.4億円

- 信託設定日 2003年11月19日
- 信託期間 2028年11月20日まで
- 決算日 原則 11月18日 (同日が休業日の場合は翌営業日)

騰落率

期間	ファンド
1カ月	9.7%
3カ月	6.0%
6カ月	16.2%
1年	27.7%
3年	32.3%

分配金(1万円当たり、課税前)の推移

2023年11月	1,300円
2022年11月	1,400円
2021年11月	1,500円
2020年11月	1,500円
2019年11月	1,400円

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来 582.7%

設定来累計 15,790円

設定来=2003年11月19日以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

資産内容

2024年6月28日 現在

国・地域別配分	
国・地域	純資産比
アメリカ	83.2%
オランダ	7.5%
デンマーク	2.6%
カナダ	1.6%
バーミューダ(英領)	1.0%
その他の国・地域	1.2%
その他の資産	3.0%
合計(※)	100.0%

・国・地域は原則発行国・地域で区分しております。
※先物の建玉がある場合は合計欄を表示しておりません。

通貨別配分	
通貨	実質通貨比率
アメリカ・ドル	95.6%
デンマーク・クローネ	2.8%
日本・円	1.1%
ユーロ	0.5%
香港・ドル	0.0%
その他の通貨	0.0%

・実質通貨比率は為替予約等を含めた実質的な比率をいいます。

・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

組入上位10銘柄

2024年6月28日 現在

銘柄	国・地域	純資産比
REGENERON PHARMACEUTICALS	アメリカ	5.3%
ARGENX SE-ADR	オランダ	4.8%
SAREPTA THERAPEUTICS INC	アメリカ	4.5%
ALNYLAM PHARMACEUTICALS INC	アメリカ	4.2%
BIOMARIN PHARMACEUTICAL INC	アメリカ	4.2%
VERTEX PHARMACEUTICALS	アメリカ	3.7%
INTRA-CELLULAR THERAPIES INC	アメリカ	3.3%
BLUEPRINT MEDICINES CORP	アメリカ	3.3%
AMGEN INC	アメリカ	3.1%
NEUROCRINE BIOSCIENCES INC	アメリカ	3.0%
合計		39.4%

組入銘柄数 : 57銘柄

・国・地域は原則発行国・地域で区分しております。
・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込みの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しの投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

商号 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員/一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



ファンドは、ESG^{*}を投資対象選定の主要な要素としており、「ファンドの特色」にその詳細を記載しています。

※ ESGとはEnvironment(環境)、Social(社会)及びCorporate Governance(企業統治)の総称です。

ファンドの特色

- 信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行なうことを基本とします。
- 世界主要市場のバイオテクノロジー関連企業の株式を実質的な主要投資対象^{*}とします。
※「実質的な主要投資対象」とは、「ワールド・ゲノムテクノロジー・オープン マザーファンド」を通じて投資する、主要な投資対象という意味です。
- 世界のバイオテクノロジー関連企業の中から高い成長が期待される企業の株式を医学・薬学的視点から調査、評価して、投資銘柄を選定します。

■ファンドにおけるサステナブル投資■

ファンドでは、世界主要市場のバイオテクノロジー関連企業の株式への投資を通じて、高度なイノベーション技術を活用し人々の健康を支援する企業群へ投資を行ないます。また、同銘柄への投資比率は純資産総額の3分の2以上を維持することを基本とします。

* 原則として企業価値に占めるバイオテクノロジー関連ビジネスの事業価値の割合が50%以上の企業を投資対象とします。

■銘柄選択の視点■

- 「研究開発力と研究開発のリスク分散」：ユニークな製品／技術基盤を持ち、複数の研究開発プロジェクトを有する企業に注目します。
- 「強固な経営陣」：優れた科学技術と経営手腕(マーケティング戦略、特許戦略など)を有する強力な経営陣を持つ企業に注目します。
- 「健全な財務内容」：資金の調達状況など、企業の継続性を維持できる財務の健全性を有するか否かを確認します。

■スチュワードシップ方針■

ファンドでは、議決権行使とエンゲージメント(対話)を通じて、投資先企業の企業価値向上に資する、長期的な株主利益を尊重した経営を行なうよう求めます。野村アセットマネジメントが議決権行使を担当し、ピクテ・アセット・マネジメント・リミテッド、ピクテ・アセット・マネジメント・エス・エイおよびピクテ・ジャパン株式会社がエンゲージメントを担当します。

* ピクテ・アセット・マネジメント・リミテッド、ピクテ・アセット・マネジメント・エス・エイおよびピクテ・ジャパン株式会社のエンゲージメント方針の詳細は、以下のサイト(「野村アセットマネジメントの主なESGファンド」)内、「外部委託ファンドのスチュワードシップ方針」にある「ワールド・ゲノムテクノロジー・オープン」の「スチュワードシップの方針はこちら」より、ピクテ・ジャパン株式会社のサイトにアクセスいただくと、ご覧いただけます。

<https://www.nomura-am.co.jp/special/esg/strategy/esglineup.html#esglineup4>

- 株式の実質組入比率は、原則として高位を維持することを基本とします。
- Aコースは原則として為替ヘッジを行ない、Bコースは原則として為替ヘッジを行ないません。
- ファンドは「ワールド・ゲノムテクノロジー・オープン マザーファンド」を通じて投資するファミリーファンド方式で運用します。
- 「Aコース」「Bコース」間でスイッチングができます。
- マザーファンドの運用にあたっては、「ピクテ・アセット・マネジメント・リミテッド」、「ピクテ・アセット・マネジメント・エス・エイ」および「ピクテ・ジャパン株式会社」に、運用の指図に関する権限の一部を委託します。
- 原則、毎年11月18日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行ないます。
分配金額は、基準価額の水準等を勘案して委託会社が決定します。
* 委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目録見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

商号 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



投資リスク

各ファンドは、株式等を実質的な投資対象としますので、組入株式の価格下落や、組入株式の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※ファンドの基準価額の変動要因には、この他にも、ESG投資に関するリスクなどがあります。
※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

【お申込メモ】

- 信託期間 2028年11月20日まで(2003年11月19日設定)
- 決算日および収益分配 年1回の決算時(原則11月18日。休業日の場合は翌営業日)に分配の方針に基づき分配します。
- ご購入価額 ご購入申込日の翌営業日の基準価額
- ご購入単位 1万口以上1口単位(当初元本1口=1円)または1万円以上1円単位
(ご購入コースには、分配金を受取る一般コースと、分配金が再投資される自動けいぞく投資コースがあります。原則、ご購入後にご購入コースの変更はできません。)
※お取扱いコース、ご購入単位は販売会社によって異なる場合があります。
- ご換金価額 ご換金申込日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を差し引いた価額
- スイッチング 「Aコース」「Bコース」間でスイッチングが可能です。
※販売会社によっては、スイッチングのお取扱いを行わない場合があります。
- 課税関係 個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時(スイッチングを含む)および償還時の譲渡益に対して課税されます。
ファンドはNISA(少額投資非課税制度)の対象ではありません。
なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

【当ファンドに係る費用】

◆ご購入時手数料	ご購入価額に3.3%(税抜3.0%)以内で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 <スイッチング時> 販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 *詳しくは販売会社にご確認ください。
◆運用管理費用(信託報酬)	ファンドの純資産総額に年2.09%(税抜年1.90%)の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。
◆その他の費用・手数料	組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、ファンドに関する租税等がお客様の保有期間中、その都度かかります。 ※これらの費用等は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。
◆信託財産留保額 (ご換金時、スイッチングを含む)	1万口につき基準価額に0.3%の率を乗じて得た額

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に
応じて異なりますので、表示することができません。
※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

＜分配金に関する留意点＞

- 分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。
- ファンドは、計算期間中に発生した運用収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。
- 投資者の個別元本(追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本)の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりがかさった場合も同様です。

ファンドの販売会社、基準価額等については、下記の照会先までお問い合わせください。

野村アセットマネジメント株式会社

★サポートダイヤル★ 0120-753104(フリーダイヤル)

<受付時間> 営業日の午前9時～午後5時

★インターネットホームページ★ <http://www.nomura-am.co.jp/>

<委託会社>

野村アセットマネジメント株式会社

[ファンドの運用の指図を行なう者]

<受託会社>

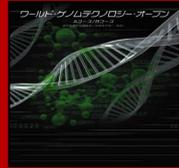
三井住友信託銀行株式会社

[ファンドの財産の保管および管理を行なう者]

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

商号 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



先月の投資環境

○米国株式市場は、上旬は企業向けにネットワーク機器などを提供する米IT企業のAI向けサーバー事業の2-4月期売上高が急増し株価が大きく上昇したことなどから、上昇しました。中旬から下旬にかけては、5月の米CPI(消費者物価指数)や米PPI(生産者物価指数)が市場予想を下回ったことなどが好感された一方で、旺盛なAI向け需要からこれまで株価が大きく上昇してきた米半導体メーカーを中心に利益確定の動きが強まり、ほぼ変わらずとなりましたが、月間では上昇となりました。

○ナスダック・バイオテクノロジー株指数(配当込み・米ドルベース)の月間騰落率は4.09%の上昇となりました。バイオテクノロジー株は、新薬の開発成功を発表したアルナイラム・ファーマシューティカルズ株を中心に続伸しました。

○新薬の開発関連では、アルナイラム・ファーマシューティカルズ社が開発中の心臓病治療薬の治験について、重篤な心臓病の患者を助けることができたと発表しました。同社は、異常なタンパク質が複数の臓器や組織に損傷を与える同様の疾患の治療薬として既に承認されている薬の使用拡大を模索しており、今回は米医薬品会社の治療薬を服用している患者と治療薬を服用していない患者の両者に対し、アルナイラム社の薬品投与により死亡者数や入院数を減少させられるかを試みたもので、発表直後に株価は30%以上上昇し、月間でも65%近い上昇となりました。

先月の運用経過

(運用実績、分配金は、課税前の数値で表示しております。)

○月間の基準価額(分配金再投資)騰落率は、Aコースが6.51%の上昇、Bコースは9.75%の上昇となりました。

○組入上位銘柄のうち株価上昇率が大きかった主な銘柄は、アルナイラム・ファーマシューティカルズやサレプタ・セラピューティクスなどでした。

○月間の主な売買では、米医薬品メーカー株などの新規購入を行ないました。一方、英国のバイオテクノロジー会社株などを全株売却した他、米バイオテクノロジー会社株などの一部売却を行ないました。

今後の運用方針(2024年6月28日 現在)

(以下の内容は当資料作成日時点のものであり、予告なく変更する場合があります。)

○バイオ医薬品株式市場はM&A(企業の合併・買収)の動きが相次ぎ発表されていますが、こうした動きは引き続き期待できると見ています。特にフェーズ2(臨床試験の中間段階)で良好な治験結果が示された治療薬候補を有するなど買収後のリスクの低い銘柄が注目されます。また、新薬開発では、遺伝子治療、免疫学系、循環器系、中枢神経系などの動向に注目が集まっており、中でもがん領域で製薬会社が細胞療法に強い関心を寄せ続けています。一方、2024年は米大統領選挙が控えており、その影響については注意深く見ていく必要があると考えます。

○中長期的には、医薬品に関連する医療費についての議論が大きく変化していることがわかります。幾つかの国では治療の有効性に応じて医療費を支払う制度(価値に基づく医療)が利用されていますが、処方薬で最大のマーケットである米国においても、従来の出来高払い方式ではなく、同様の制度を求める声は、益々大きくなっています。医薬品企業と同様に政府、規制当局、保険業者は、医薬品の開発においてイノベーションを抑制することなく、医薬品の費用を効率的に管理することができる妥協案を見つけることを必要としています。

○このような環境の中、当ファンドでは高いイノベーション能力と強い戦略的展望のある企業を選定することが、投資家の利益につながると考えます。綿密なファンダメンタルズ(経済の基礎的条件)分析と科学面および臨床データの評価に加え、未だ満たされていない医療ニーズの重要度や、薬価および治療薬への患者のアクセスの妥当性などの要因について考慮することも必要です。引き続き、ボトムアップ・アプローチとファンダメンタルズ分析に加え、リスクを考慮したポートフォリオ構築を行なって参ります。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**商号 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員 / 一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



組入上位10銘柄の解説

2024年6月28日現在

組入銘柄	組入銘柄解説/ESGへの取り組みが企業価値向上に資する理由
1 リジェネロン・ファーマシューティカルズ	<p>バイオ医薬品メーカー。重病患者の治療を対象とする医療製品の研究開発と商品化を手掛ける。がん、眼病、慢性炎症の治療薬(臨床試験段階)、またその他の病気を対象とする治療薬(前臨床段階)を保有する。</p> <p>複数の疾患領域で治療に変革をもたらした非常に革新的な企業で、特に治療しなければ失明に至る可能性のあるAMD(加齢黄斑変性症)の治療で大きな役割を果たしている。また、有効性の高い皮膚疾患の高い治療薬を有し、がん領域でも非常に有望なパイプライン(新薬候補)の開発に取り組んでいる。同社の革新性は、画期的な治療薬を生み出し、大きな市場を獲得することを繰り返してきた。</p>
2 アルジェンX	<p>バイオテクノロジー会社。深刻な自己免疫疾患およびがんを対象に抗体療法を開発する。オランダとベルギーで事業を展開。</p> <p>特定の自己免疫疾患について、非常に効果的かつ忍容性の高い治療薬を提供することで、患者の生活の質を大幅に向上させている。同社の治療薬は競合品と比較して手頃な価格設定であることから、治療コストの抑制や多くの患者が治療を受けることを可能にしており、市場シェアの獲得や優れた成長の実現に寄与している。2021年にFDA(米食品医薬品局)に承認された重症筋無力症治療薬ピプガルトは順調に売上を伸ばしている。</p>
3 サレプタ・セラピューティクス	<p>バイオ医薬品会社。奇病と伝染病両方の治療に用いる独自のRNA(リボ核酸)ベースの治療法発見と開発を手掛ける。世界各国の医療産業向けに製品を提供。</p> <p>主に男児が発症するDMD(デュシェンヌ型筋ジストロフィー)の治療を大きく変えようとしている。同社の従来のDMD治療薬は進行を止めるには十分ではなかったが、現在承認が期待されているDMDの遺伝子治療は、患者が普通の生活をおくることができる可能性がある。また、同社は患者団体とも深いパートナーシップを築くなど同分野でリーダーシップを発揮しており、希少な神経筋変性疾患の領域で優位性に繋がっている。</p>
4 アルナイラム・ファーマシューティカルズ	<p>医薬品メーカー。開発初期段階の治療薬を手掛ける。ヒトの疾患治療に使用する医薬品の発見、開発に従事。米国および英国のヘルスケアセクター向けに事業を展開。</p> <p>RNAi(リボ核酸干渉)研究に基づいた医薬品開発のバイオニアで、RNAi療法に基づいた希少な疾患に対する複数の治療薬を有している。同社の治療薬は、患者の生活の質を改善し、寿命を延ばすことに貢献している。また同社は患者の治療へのアクセスを重視しており、革新的なバリューベース契約により患者が保険適用を受けられるよう保険会社と交渉することで、患者の信頼を獲得し、それが市場シェアの獲得に繋がっている。</p>
5 バイオマリン・ファーマシューティカル	<p>治療用酵素製品メーカー。特許を持つ酵素テクノロジーを応用して、リソソーム蓄積症と重度の熱傷治療のための製品を開発する。子会社を通じて、糖質生物学の分野を対象に、分析・診断のための製品およびサービスを提供。</p> <p>酵素補充療法に強みを持つバイオ医薬品企業で、希少疾患を抱える人々の生活を大きく変えてきており、同社の軟骨無形成症の治療薬は、この疾患を患う子供たちが正常な身長に近づき、疾患に伴い衰弱を招く変形を避けることができるようになることが期待されている。また、同社が提供する幅広い治療薬と希少疾患における実績は、規制当局からの認可の獲得や商業的な地位の維持において大きな役割を果たしている。</p>
6 パーテックス・ファーマシューティカルズ	<p>医薬品メーカー。医薬品の発見、開発、商品化に従事する。嚢胞性線維症、がん、炎症性腸疾患、自己免疫疾患、および神経疾患の治療薬を開発。世界各地で事業を展開。</p> <p>2012年にFDAから承認を受けたカリデコ以降、オルカンビ、シムデコ、トリカフタといったCF(嚢胞性線維症)治療薬を次々と上市することで、CF患者の生活の質を大きく改善し、更に治療や通院にかかる費用の削減にも貢献。このように革新的な技術を有することから、同社は数十億ドル規模のCF市場で存在感を示し、利益を獲得している。</p>
7 イントラセルラー・セラピーズ	<p>バイオ医薬品の研究開発に従事。神経精神病、神経疾患、およびその他の中枢神経系疾患の治療に使用する小分子薬剤の研究・開発に注力する。医療業界に製品を提供。</p> <p>市場の拡大が予想される精神疾患の分野でマーケットリーダーになれる可能性のあるバイオ医薬品企業。同社の治療薬であるカブリタは、これまで古いジェネリック医薬品しか使えず、かなりの副作用があることから患者の治療継続の意欲が妨げられていた統合失調症の治療に革新をもたらした。また適応拡大により双極性障害のうつ症状にも効果を発揮しており、多くの患者の助けとなっている。</p>
8 ブループリント・メディシン	<p>バイオ医薬品メーカー。がんに対する分子標的治療薬・治療方法の研究・製造に従事する。がんをゲノムレベルで診断された患者向けの特定医薬品に注力する。</p> <p>身体への負担が非常に大きい疾患であるSM(全身性肥満細胞症)やGIST(消化管間質腫瘍)の治療薬であるアイバキットを有する他、がん領域で複数の新薬候補を有している。特にアイバキットは米国におけるSMの標準治療となっており、SM患者が通常の生活に戻るのを助けている。同社はまた、保険適用がほとんどない患者にもしっかりとサポートを提供し社会に貢献している。</p>
9 アムジェン	<p>独立系バイオ医薬品メーカー。重症向けの治療薬の発見、開発、製造、および販売に従事する。治療法のほか、細胞生物学および分子生物学に基づいた新薬の開発に注力。</p> <p>がん、骨粗しょう症、腎臓病、炎症など様々な疾患をターゲットとした医薬品の強力なポートフォリオを有しており、人々の健康で長生きする生活に貢献している。また経験豊富で大規模な研究開発チームを持ち、他のバイオテクノロジー企業や学術機関、政府機関との良好なパートナーシップを確立している。強力な医薬品ポートフォリオ、最高の研究開発能力、強力な製造およびサプライチェーン(供給網)能力、そして確立されたブランドが、同社の成長維持に貢献している。</p>
10 ニューロクライン・バイオサイエンス	<p>医薬品メーカー。神経性精神病、神経性炎症、神経変性などの疾患や障害の治療法を発見・開発する。不安症、うつ病、アルツハイマー病、不眠症、卒中、悪性脳腫瘍、多発性硬化症、肥満、糖尿病の介入治療法を開発する。</p> <p>神経科学の分野に強みを持ち、遅発性ジスキネジアやハンチントン病の不随意運動症状などを対象にした治療薬や、パーキンソン病、子宮内膜症、子宮筋腫の治療薬など複数の承認された治療薬を有している。同社は画期的な治療薬を提供することで、患者の日常生活の質改善に貢献しており、強力な治療薬とその商業的な成功により同分野におけるマーケットリーダー的地位を確立している。</p>

(出所)「組入銘柄解説/ESGへの取り組みが企業価値向上に資する理由」は、ピクテからの情報提供等に基づき野村アセットマネジメントが作成しています。
(注)当資料はファンドの上位組入銘柄の参考情報を提供することを目的としており、特定銘柄の売買などの推奨、また価格などの上昇や下落を示唆するものではありません。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他のいかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

商号 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

ワールド・ゲノムテクノロジー・オープン Aコース／Bコース

お申込みは

金融商品取引業者等の名称		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
野村證券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第142号	○	○	○	○

※上記販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。
※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。